

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業 建設整備事業

事務事業の段階

計画  事業化  事業  管理

個21事04

政策名	5 安全な港	23年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	総務部 危機管理室担当課長
基本施策名	07 危機管理機能の強化	事務事業	成果	コスト	連絡先 連携課	052-654-7813
個別施策名	21 防災対策を強化する					
事務事業名	04 沿岸防災情報管理システムの管理運営	継続	拡大	拡大	事業 期間	平成13年度～継続
目的	防潮扉が閉鎖状況にあることを迅速に確認します。				根拠 法令等	
概要	沿岸防災情報管理システムを適正に点検・管理し、高潮や津波等発生時に、防潮扉の閉鎖を委託事業者に一斉通報し、閉鎖状況にあることを迅速に確認します。				実施 義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
24年度の実施予定	保守点検: テレメータ監視装置、自動通報装置、無停電電源装置 各1式、中継局 13局、リミットスイッチ 51箇所、月1回の試験通報 設備の更新: サーバの更新 付属部品の修繕: 防潮扉の改良に伴うシステムの調整				関連 シート	

2 DO(実施)

24年度に実施した 内容・結果	保守点検: テレメータ監視装置、自動通報装置、無停電電源装置 各1式、中継局 13局、リミットスイッチ 51箇所、月1回の試験通報 設備の更新: サーバ、自動通報装置の更新 付属部品の修繕: 防潮扉の改良に伴うシステムの調整						
コスト(年度)	単位	20(実績)	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績見込)	備考(款項目節等)
事業費 計	千円	2,341	2,501	8,650	1,646	21,323	(款項目節) 歳出: 総務費/総務管理費/一般管理費/委託料、 修繕料
一般会計	千円	2,341	2,501	8,650	1,646	21,323	(算出計算式)
事業会計	千円						
その他	千円						
人員費 計	千円	7,016	6,866	8,481	6,896	8,716	(その他)
正規職員	人	0.80	0.80	1.00	0.80	1.00	
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
合計	千円	9,357	9,367	17,131	8,542	30,039	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	20	21	22	23	24	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
通報試験(到達・応答の精度)(%)	目標	100	100	100	100	100		100	月1回の試験通報を行い、到達・ 通報の精度、確認時間を確認し ます。
	実績	97.6	99.4	98.7	100	99.7			
	達成率(単年度%)	97.6	99.4	98.7	100.0	99.7			
	達成率(累計%)	-	-	-	-	-			
試験通報(確認時間)(分)	目標	25	25	25	25	25		25	試験通報の確認時間 (閉鎖指示から応答までの時間)
	実績	35	32	36	26	21			
	達成率(単年度%)	×	×	×	×	○			
	達成率(累計%)	-	-	-	-	-			
必要性・有効性・効率性の確認		判断理由(課題の抽出)						その他特記事項	
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>						災害時における情報収集及び発信などの防災活動として必要であり、海岸 管理者として背後住民の人命及び財産を守る責務があります。	
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>						通報試験(到達・応答の速度)及び試験通報(確認時間)に関しては、ほぼ目 標を達成しています。	
	目標を達成したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>						最低限必要な保守点検費用、人件費で実施しています。	
	受益者に適正に負担させているか?	<input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input checked="" type="checkbox"/>							
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による 今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続			現行システムの老朽化対策に加え、高潮のみならず、地震・津波に対す る機能強化等システムの抜本的見直しが必要であるため。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				
高潮のみならず地震・津波が発生した場合においても確実な対応を図るため、引き続き維持管理を良好に行うとともに、システム全体の 見直しを検討していきます。				